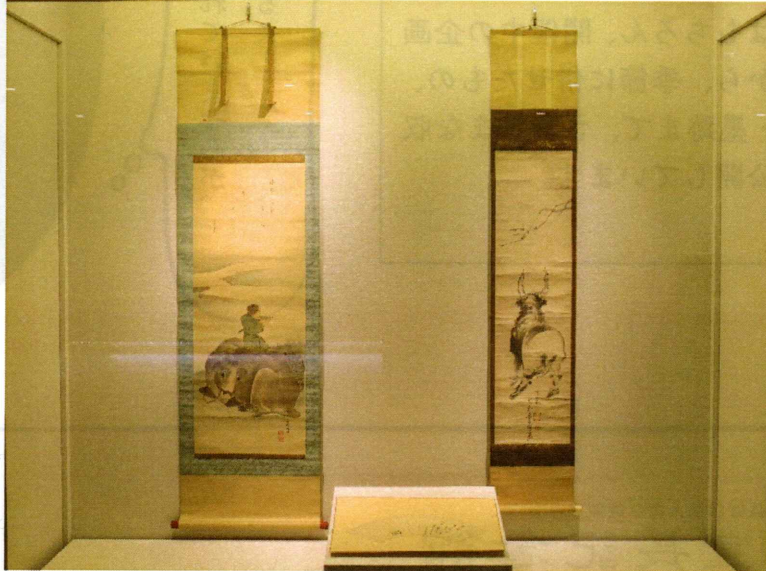


1階展示コーナーのお知らせ

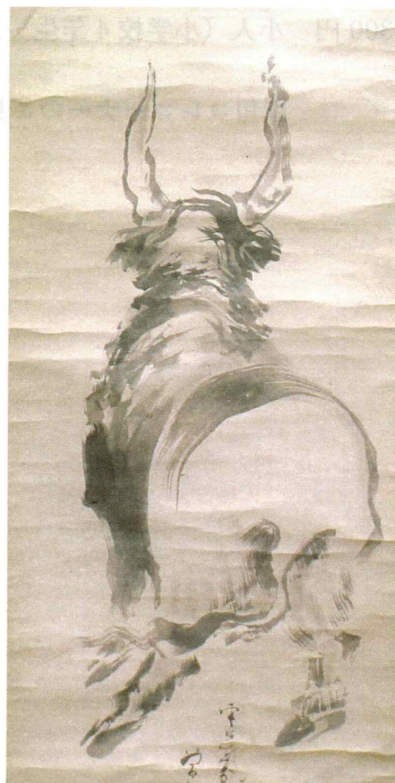
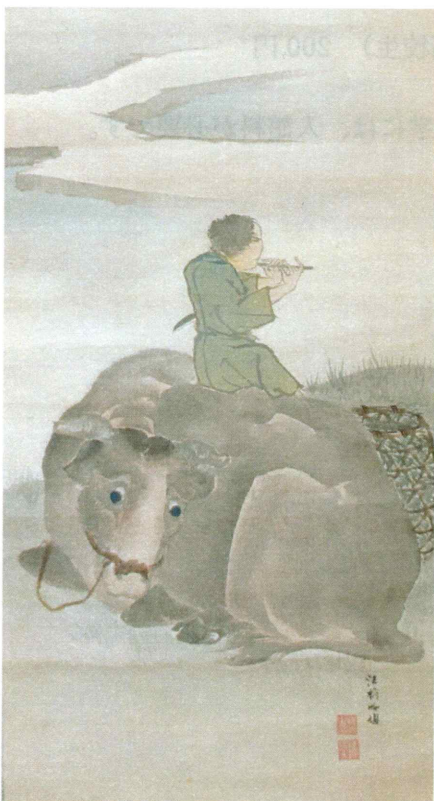
2018年11月21日(水)

「松阪」といえば「牛」のイメージ? 実は本居宣長記念館にも、牛がいるんです!

1階匂コレコーナーにて、11月21日より、記念館が所蔵する「牛」にまつわる資料をご紹介します。



佐久間草偃画「牧童の図」は、青い目の牛と、笛を吹く童子の姿が印象的。「風ならで 吹笛の音を 馬ならぬ 牛のみには きゝやするらむ」聞こえてくる音は風ではなく笛の音で、そこにいるのは馬ではなく牛だけれども、その耳にはさて、笛の音が聞こえているのやらいないのやら。そんな和歌を宣長が賛にしています。また、三度にわたって伊勢地方を訪れ、多くの作品を残した京都の絵師・曾我蕭白が描いた「牛図」。堂々とした立ち姿には、「いせ」の二文字が隠されているともいいます。丸まって眠るかわいらしい牛を描いた扇面の「牛図」も展示しました。



松阪では、
2018年11月25日(日)に
年に一度の「松阪牛まつり」
が催されます。

